

各 位

会 社 名 三櫻工業株式会社
代 表 者 取 締 役 社 長 竹 田 玄 哉
(コード番号：6584 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 松 本 安 生
ガバナンス統括本部長
(TEL.03-6879-2622)

データセンター向け水冷冷却装置を開発

三櫻工業株式会社（以下「当社」）は、サーマル・ソリューション事業の注力分野の一つであるデータセンター向けの水冷冷却装置を新規開発しました。

DX、生成 AI、メタバース、自動運転などの膨大なデジタルデータ処理に必要とされる高性能 CPU や GPU が発する高熱の適切な処理は、サーバーのパフォーマンスを担保し空調コストや CO₂排出量を低減する上で、データセンター事業者の大きな課題となっています。空調方式としての水冷冷却は、空冷冷却に比べ熱交換率に優れ、海外のデータセンターでは導入が進んでいます。



当社が開発した水冷冷却装置は、データセンター内のサーバーラックの背面に取り付けることにより、サーバーから放出される熱を、パイプ構造に水を還流する仕組みで吸収（熱交換）するものです。本製品は大手データセンター事業者のご協力を得て、現場での性能検証を実施済みです。

リアドア式冷水熱交換器とも呼ばれる同種装置の開発は、米国・欧州・中国では既に開発・販売している企業もありますが、日本企業としては当社が初となります。当社独自の材料加工技術を、国内自社工場での開発・製造に生かすことで、国内顧客の個別ニーズに応じたカスタマイズにも、柔軟かつタイムリーに対応することが可能です。

当社ではガソリン配管・ブレーキ配管など自動車の重要保安部品、ならびに 2020 年の「富岳」とその後富士通株式会社が開発したスーパーコンピューターの水冷冷却方式の配管部品を手掛けている実績に基づき、データセンターのサーバールーム内における水漏れリスクへの懸念を払拭する高い品質と、環境負荷低減にも資する効率性を持つ水冷システムを提供してまいります。

三櫻工業では、サーマル・ソリューション事業の拡大を重要な経営課題の一つと位置付けています。引き続き、お客様のニーズに合わせた研究・開発に努めてまいります。

以 上